

こども食堂のスタートアップ（開設）を支援 （企業版ふるさと納税を活用）

令和7年6月19日（木）
知事定例記者会見資料

地域創造部こども・女性局こども家庭課
高垣、伊豆蔵（内線2870、2871）

奈良県のこども食堂の状況

こども食堂とは

- こども食堂は、食事を提供するだけでなく、食事や交流を通して**地域の人とつながる居場所**であり、地域住民による**こどもの見守りと支援活動の場**として、**孤独化・孤立化を防ぐ**重要な役割を担っている。
- こども食堂では、こどもだけでなく、地域住民の多世代の方が新たにつながり、交流が生まれている。例えば、高齢者にとっては調理などの担い手としての生きがいづくり、健康づくりの場になっている。

現状

①こども食堂の設置数 **19箇所** 平成29年3月末



178箇所 令和7年5月末

②市町村毎の設置状況 **12市町村** 平成29年3月末



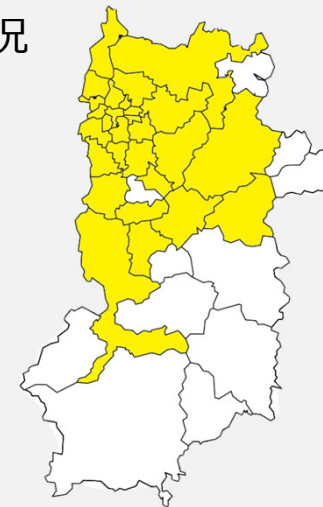
28市町村 令和7年5月末

③小学校区に対する設置率 **8.5%** 平成29年3月末
(17/201小学校区)



56.7% 令和7年5月末
(106/187小学校区)

(参考)
市町村毎の設置状況



28市町村設置済

(参考)
全国順位・小学校区に対する設置率

1位	沖縄県 (62.4%)	4位	徳島県 (52.5%)
2位	鳥取県 (60.7%)	5位	奈良県 (51.3%)
3位	東京都 (55.7%)	6位	兵庫県 (50.3%)

全国平均 34.8%

〔出典：認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえの全国調査
(令和7年2月発表)〕

こども食堂のスタートアップ（開設）を支援（企業版ふるさと納税を活用）

令和7年度予算額:4,100千円

趣旨

奈良県では、こどもにとって身近な居場所となり得る、こども食堂の活動を広げる支援として、企業版ふるさと納税を活用し、新たにこども食堂を始める団体等に対する開設支援を実施。

内容

1. 補助対象者 概ね2か月に1回以上継続開催する新設のこども食堂
 2. 補助対象経費 新規開設のために必要な業務用(大型)調理機器、家具、消耗品等の購入費用（上限200千円）
※小学校区未設置地区へ開設の場合は、上限300千円
 3. 募集開始 令和7年6月19日～（先着順）
 4. 補助件数 20件程度を想定
 5. 申請先 奈良県こども家庭課
- 〇家具購入費(テーブル、イス、食器棚等)
〇設備・機器購入費(食洗機、エアコン、パソコン、炊飯器、冷蔵庫、電子レンジ、消火器等)
〇消耗品費(一品の取得価格が1千円以上10万円未満の物品)
・調理に必要なもの(衛生保管庫、鍋、包丁、まな板、洗剤、ラップ等の台所 用品等)
・居場所づくりに必要なもの(飾り、玩具、本等)
・印刷代(初回広報チラシ等のみ)



支援スキーム

こども食堂スタートアップ事業

奈良県こども家庭課

補助申請

補助・支援

こども食堂
新規開設
団体等

情報連携

奈良県社会福祉協議会
県コーディネーター※

サポート

(相談支援・情報提供)



こども食堂の新規開設について
興味があるが、どこに相談す
ればいいのかわからない

地域のつながりのための居場
所づくりを進めたいが、興味
をもっている人がいない

※補助金申請だけでなく、開設に向けた
ご相談など、あと一歩の後押しを
奈良県こども食堂コーディネーターが
承ります!!